

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52308	保育内容(表現) Expression through Art and Music	本多峰和・山本辰典		共通	1	必修	1年前期

科目の概要

子どもたちの表現を造形と音楽の角度から学んでいく。前半は、素材についての知識を学ぶと共に、多用される色紙を使い政策をする。また、子どもたちへの指導を考えながら、廃品を使って変身グッズを制作する。後半は感覚的な気づきから、音や動きを伴う子どもの表現活動を理解する素地を育む。またピアノ曲の演奏やバレエ、ダンスなどの芸術作品を鑑賞し、表現に対する考え方を広げる。多様な視点から音楽表現を考え、保育者としての感性を養う。これらの学びの過程で課題を発見し、修得した知識や技術を活用し、自分なりに課題解決できる力を身につける。

学修内容	到達目標
① 領域「表現」についての考え方を学び、表現を理解する。 ② 造形素材について学ぶ ③ 上記②に基づいて、色紙や廃品を使って制作する ④ ピアノの歴史、著名なバレエやダンス作品を学び、表現の視野を広げる。 ⑤ 子どもにとっての音楽表現活動とはどのようなものかを理解する。	① 保育内容表現の基本を理解することができる。 ② 保育における造形素材を理解することができる。 ③ 素材を理解しながら制作することができる。 ④ ピアノの歴史を知り、ピアニストによる演奏を視聴し、よりピアノの練習に励み保育現場でのピアノの活かし方を考えることができる。バレエやダンス作品から音楽と動きを考えることができる。 ⑤ 子どもにとっての音楽表現活動とはどのようなものかを自分なりにまとめることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	授業の中でわからないことや疑問があればそのままにせず質問して解決することができる。
	働きかけ力	グループワークの際は、積極的にクラスメイトに働きかけ行動することができる。
	実行力	提出物は期限内までに確実にやり遂げる。
考え抜く力	課題発見力	科目に対し、どのような姿勢で取り組みればよいかを考え行動することができる。
	計画力	限られた時間内で能率よく行うことができる。
	創造力	固定観念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	自分の感じたことや、考えをまとめることができる。
	傾聴力	大事なことはメモを取りながら聞くことができる。
	柔軟性	自分と異なる意見や考えを理解することができる。
	状況把握力	良い授業を作り上げるため、クラス全体の状況を把握することができる。
	規律性	遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	課題に対しストレスを感じることなく前向きに取り組むことができる。

テキスト及び参考文献

テキスト：必要に応じて、適宜プリントを配布します。造形については『よくわかる！子どもの造形入門50話』石川博章著 人間社発行 定価：本体1700円＋税
参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：造形Ⅰ・幼児表現(音楽Ⅰ)Ⅰ
資格との関連：幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、准学校心理士

学修上の助言	受講生とのルール
--------	----------

保育者になるという強い自覚をもって取り組んでほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・20分を超えた遅刻は、欠席扱いとする ・すべての提出物を出さないと及第にならない。 ・提出期限に遅れた場合はマイナスに評価する。 ・授業態度が悪い場合はマイナスに評価することがある。 ・遅刻が多い場合は、欠席に換算することがある。
----------------------------	--

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
	平常評価	小テスト	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
		レポート	45	①			(後半) 毎時間、気づいたことや、学んだことを授業レポートとして提出し、評価する。 ・子どもにとっての音楽表現活動とはどのようなものかを自分なりに考え、レポートにまとめる。 後日提出したものは、80%の評価とする。
				②			
				③			
				④		✓	
				⑤		✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	45	①	✓	造形素材を理解し、それをふまえて制作し、プレゼンテーションをする 制作の記録を作成する			
		②	✓				
		③	✓				
		④					
		⑤					
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) 授業の中でわからないことや疑問があればそのままにせず質問して解決することができる。 (実行力) 提出物は期限内までに確実にやり遂げる。 (課題発見力) 出題された課題に対していかに取り組みればよいかを考え行動することができる。 (創造力) 固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。 (発信力) 自分の感じたことや、考えを表明することができる。 (傾聴力) 大事なことはメモを取りながら聞くことができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>造形：条件にそっておこなった制作が、一定のレベルに達している。S（秀）になるためには、全課題の合計が90点以上であること。</p> <p>音楽：的確に授業内容を理解しており、多様な視点から音楽、動き（ダンス）を捉えることができる。また保育現場において子どもの音楽表現の活用法を考えイメージすることができる（S）。授業内容を理解しており、多様な視点から音楽、動き（ダンス）を捉えることができる。また保育現場において子どもの音楽表現の活用法を考えることができる（A）。</p>	<p>造形：制作が条件にそってなされている。C（可）については、別欄参照。</p> <p>音楽：授業内容を理解しており、音楽、動き（ダンス）について考えることができる（B）。授業内容から音楽、動き（ダンス）について考えることができる（C）。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション (保育における「表現」を知る。)(本多・山本)	講義	講義を聴き、理解することができる。	(予習) (復習)配布プリントで復習をする。	90	主体性 課題発見力 規律性
2	保育で使われるいろいろな造形素材について学ぶ。(山本)	講義 (フィードバック : プリントの答えを示す。)	プリント学習を完了する。	(予習)テキスト(P122～148)で予習する。 (復習)テキスト(P122～148)で復習する。	90	実行力 創造力
3	素材の特徴を生かし、色紙を使って作る。(山本)	制作 (フィードバック : 個別に指導をする。)	制作条件にそった課題制作ができる。	(予習)テキスト(P160～162)で予習する。 (復習)課題の構想を練る。	90	実行力 創造力
4	素材の特徴を生かし、紙を使って作る。変身グッズの説明をする。(山本)	制作 (フィードバック : 個別に指導をする。) 講義	制作条件にそった課題制作ができる。	(予習)課題の制作をする。テキスト(P163～167)で予習する。 (復習)課題の制作をする。	90	実行力 創造力
5	変身グッズの制作をする。(山本)	変身グッズの制作をする。	制作条件にそった課題制作ができる。	(予習)課題の制作をする。 (復習)課題の制作をする。	90	実行力 創造力
6	変身グッズの制作をする。(山本)	変身グッズの制作をする。	制作条件にそった課題制作ができる。	(予習)課題の制作をする。 (復習)課題の制作をする。	90	実行力 創造力
7	変身グッズの発表(制作記録と作品)(山本)	講義 プレゼンテーション(フィードバック : 講評をする。)	自作を発表することができる。	(予習)発表準備をする。 (復習)発表準備をする。	90	実行力 創造力
8	変身グッズの発表(制作記録と作品)(山本)	講義 プレゼンテーション(フィードバック : 講評をする。)	自作を発表することができる。	(予習)発表準備をする。 (復習)発表準備をする。	90	実行力 創造力

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	音楽の起源を学び、民族音楽を知る。変身グッズによる音楽と動きによる体験をする。(本多)	講義・演習 グループワーク フィードバック (演習の評価)	様々な音楽に興味を持ち、音楽の世界を広げることができる。保育現場で音楽と動きによる体験を活かすことができる。	(予習) 音楽の起源について興味を持つ。 (復習) 音楽の起源について理解を深める。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
10	サウンドスケープ〔音楽的視点〕。聴き方の幅を広げる。(本多)	演習 グループワーク フィードバック (演習の評価を)	身近な音に気づいたり発見することで、「音楽」を広く理解することができる。また保育現場での音環境にも配慮することができる。	(予習) 日常の様々な音に興味を持つ。 (復習) 日常の様々な音を聴き音環境について考える。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	日常の音を、主に小物打楽器で再現する。オリジナルのアンサンブルの曲作り。(本多)	演習 グループワーク フィードバック (演習の評価)	様々な観点から小物打楽器の音を知り、保育現場で活かすことができる。	(予習) 小物打楽器に興味を持つ。 (復習) 楽器の起源について考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12	ブラインドウォーク〔身体的視点〕。ポーズ遊び。子どもの表現活動の動画を視聴し、子どもの表現活動を知る。(本多)	演習 グループワーク フィードバック (演習の評価)	身体感覚を再確認することができる。様々なポーズを考えることで、子どもの多様な身体表現を理解することができる。	(予習) 五感に興味を持つ。 (復習) 五感について(特に視覚、触覚)理解を深める。	90	主体性 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	バレエやコンテンポラリーダンスを学ぶ。(本多)	講義 フィードバック (プリントのフィードバック及び解説)	チャイコフスキー3大バレエ作品やキリアンなどの芸術作品を知り、保育現場でのダンスの創作や、子どもの表現活動に活用できる。	(予習) 身体表現に興味を持つ。 (復習) 身体表現について考える。	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	ピアノの歴史を学び、古典派、ロマン派のピアノ曲を学ぶ。(本多)	講義 フィードバック (プリントのフィードバック及び解説)	ピアノの歴史を知り、さらにピアノを身近に感じることができる。ピアノ曲に興味を持ち、⑪⑫⑬週で学んだ表現をピアノ演奏表現につなげることができる。	(予習) 西洋音楽に興味を持つ。 (復習) ピアノの歴史について理解を深め、ピアノ演奏における表現方法について考える。	90	主体性 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	リズム(音)と動きの作品を考え、自分なりの表現活動を行う。子どもの表現活動を考える。(本多)	演習・講義 グループワーク フィードバック (演習の評価) (プリントのフィードバック及びまとめ)	サウンドスケープ体験からの音作りと、ブラインドウォーク体験からの身体表現を活かした作品作りができる。	(予習) 子どもの音楽表現について考える。 (復習) 子どもにとっての音楽表現活動とはどのようなものかを今までの内容を復習しながら考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力